




テーマ	No. 11 海ごみのはなし		
	瀬戸内海のごみの状況と海を豊かにする里海づくりについて学び、私たちにできることを考えよう。		
ねらい	瀬戸内海のごみの多くは、沿岸に住む私たちの日常生活から出るごみであり、様々な悪影響を与えていることを知ってもらいます。 海ごみを減らすためには、自分たちがどんな取り組みを行えばよいかを考えてもらうとともに、一人一人ができる身近な里海づくりを日常生活の行動につなげてもらうことがねらいです。		
対象者	小学校1年生～	人数	40人程度
実施場所	教室(オンライン実施可)	時間	1時限
学校の準備物	パワーポイント投影の準備(プロジェクター、スクリーン、HDMIケーブル)		
アピールポイント	「海ごみ」や「里海」について、分かりやすく学ぶことができます。		
関連するSDGs	  		

### プログラムの進め方

#### 【導入】

- 「瀬戸内海のごみの現状」
- 「海ごみはどのようにして発生するのか？」
- 「どのような影響を与えているのか？」

#### 【展開】

- ①どのような海ごみがあるか学び、気づいたことを話し合う。
- ②海を豊かにする「里海づくり」について学ぶ。

#### 【まとめ】

- 瀬戸内海のごみを減らし、里海づくりを進めるためには、どのようなことが必要か、自分たちに何ができるかを考える。

※教室以外での実施希望がある場合には、

環境管理課 里海コンシェルジュ(087-832-3220)まで御相談ください。

